

川崎市立中学校完全給食実施方針 一概要版 (平成27年1月20日修正)

経過等

●本市では、これまで、市立中学校の昼食は、「家庭からのお弁当」を基本とする「ミルク給食」を実施し、併せて、お弁当が持参できない時にそれを補完する制度として「ランチサービス事業」を実施してきましたが、中学校完全給食の早期実現を求める「市議会の決議」や市民の皆様からの様々な意見・要望を踏まえて、教育委員会会議において議論を重ねた結果、中学校においても、小学校と同様に「完全給食」を実施することが望ましいとの結論に至り、平成25年11月に「川崎市立中学校給食の基本方針」を決定しました。

川崎市立中学校給食の基本方針(平成25年11月26日 教育委員会会議決定)

- 1 早期に中学校完全給食を実施します。
- 2 学校給食を活用した、さらなる食育の充実を図ります。
- 3 安全・安心な給食を提供します。
- 4 温かい給食を全校で提供します。

上記基本方針に基づき、安全・安心で温かい中学校完全給食の早期実施に向けた検討

川崎市立中学校完全給食実施方針

1 学校給食を活用した食育の推進

- (1) 学校給食の目的
 - ・子供たちの健康の増進
 - ・子供たちが、望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付けることを目指す
 - ・給食を生きた教材として活用することにより、食に関する指導を効果的に進める
- (2) 学校給食の目標

食育の観点を踏まえ、健康の保持増進、健全な食生活など7つの目標達成を目指す
- (3) 学校給食を活用した食育の推進

食育基本法

 - ・子どもたちの食育については、心身の成長及び人格の形成に大きな影響を及ぼし、生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性をはぐくんでいく基礎となるもの
 - ・食育とは生きる上での基本であって、知育・徳育及び体育の基礎となるべきものと位置づけるとともに、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること

学校給食を生きた教材として活用し、さらなる食育の推進

- 教科や特別活動等における学校給食と関連させた食育
- 給食の準備や片付け等の共同作業や同じ食事を一緒に食べる「共食」による食育
- 小学校からの継続的かつ計画的な食育
- 地場産物等の給食への活用による食育

2 喫食形態

- 全員喫食を原則とする
- 食物アレルギーを有する生徒には、医師の診断をもとに、原材料等の詳細な情報提供や特定原材料7品目の除去等の対応
- 給食での対応が困難な場合には、家庭からのお弁当を持参など、個別に配慮

アレルギー物質を含む食品に関する表示の対象(消費者庁)

表示義務づけ 特定原材料7品目

卵、小麦、そば、落花生、乳、えび、かに

*本市中学校給食では、そば、落花生は使用しない予定です。

3 安全・安心・良質な食材の確保

- (公財)川崎市学校給食会を活用し安全・安心・良質な食材の確保
- 市内産・県内産といった知産地消に配慮した食材の調達・使用



4 食器形態

- 小学校給食と同様のセパレート型
- 箸(はし)等については、各家庭から持参(いわゆる「マイ箸(はし)」)

5 提供方法等

(1) 給食提供方法

- 市有地を活用し、学校給食センターを3箇所設置
 - 小学校との合築校(東橋中学校・はるひ野中学校)は合築校舎内の調理場を活用
 - 教育活動に支障を及ぼさない犬蔵中学校・中野島中学校は敷地内に調理場を設置
- これらにより、生徒数の推計に基づく食数約3万3千食を確保

(2) 民間活力を活かした効率的な手法

学校給食センターの整備に当たり実施した事業手法検討調査で、財政負担の軽減及び標準化、事業の安定的な実施について等の検討を行った結果、PFI(BTO)方式を事業スキームとして実施するものとする。

なお、犬蔵中学校及び中野島中学校及び東橋中学校については、市立小学校及び市立特別支援学校で導入実績のある公設民営方式とし、また、はるひ野中学校については、既存のPFI事業契約に中学校給食を含めて実施するものとする。



学校給食センターの主な諸室・機能(3センター共通)	
検収室、前室、納米室、炊飯室、炊飯盛付室、ボイラー室、野菜上処理室、野菜下処理室、食品庫、泥落とし室、魚肉下処理室、調理室、和え物室、アレルギー食専用調理室、配送前室、洗浄室、残菜処理室、回収前室、コンテナ室、備品庫、事務室等	

6 開始時期

- 平成28年度中に一部の学校において、平成29年度中には全校において(※修正)完全給食を実施
- 試行実施についても検討

7 給食費

- 中学校の学校給食摂取基準や本市の小学校・特別支援学校の給食費の額、他都市の状況、社会経済情勢等を総合的に勘案し、今後、献立の内容と併せ決定

8 スケジュール

	26年度	27年度	28年度	29年度
センター方式	南部	事業者公募等	基本・実施設計 給食センター新設工事	開業準備 平成29年9月～完全給食の実施
	中部・北部	事業者公募等	基本・実施設計 給食センター新設工事	開業準備 平成29年12月～完全給食の実施
自校方式	犬蔵中 中野島中	基本設計	実施設計 給食室増築工事	準備期間(試行含む) 完全給食の実施
小中合築校	東橋中	校舎改築工事	準備期間 平成28年1月～ 試行実施 試行額1食290円	完全給食の実施
	はるひ野中	改修設計	給食室工事	準備期間(試行含む) 完全給食の実施